

「キャットウォーク」 トレーニング方法

※この方法は、一例です。他の方法でも、構いません。

① ハンドラーの合図でゆっくり歩いたり、速く歩いたりをマスターする

ステップ1：ツイテ

ミュージカルチェアの練習と同様、ハンドラーの横について歩けるようにします。

ステップ2：速度に変化をつける

歩いている時に「速く!」「ゆっくり」といった合図を出すと同時に歩く速度を変え、速度変化に対応できるようにする。

② 欲しい物があっても、ハンドラーの合図が聞こえるように

ステップ1：離れたところにトリーツやおもちゃなど、犬が好きな物（A）を置き、執着させる

ステップ2：ハンドラーの横で「ゆっくり」の合図と共にリードを張らずに歩ければ、Aの手前まで行き、ハンドラーの指示でゲットできる。リードが張ってしまった場合は止まる、またはスタート地点に戻ってやり直し。

※走って取りに行った時に誤ってゲットしてしまわないように、Aを取り上げるアシスタントがいると失敗なくトレーニングが進められます。

※「ゆっくり」だけでなく、「速く!」の合図も入れるようにすると、より明確にゆっくり歩いてくれるようになります

③ ハンドラーが横にいなくても、ゆっくり歩けるように

ステップ1：犬を待たせるかホルダーに預け、ハンドラーはAの付近まで離れて、「ゆっくり」の合図を出す。犬がゆっくり来ることができたらAを与える。速く来てしまった場合は、Aを取り上げる。

ステップ2：Aまでの距離を徐々に伸ばす。